

四中だより

No. 1 2

令和2年(2020年)10月12日
枚方市立第四中学校
校長 鶴島 茂樹

<雨の中でしたが・・・充実の修学旅行!!>

コロナ禍のなか、やむを得ず1泊2日に変更して実施した修学旅行。しかも台風接近に伴う雨の中・・・悪条件が揃った修学旅行でしたが、みんなの「やる気」「元気」「団結力」はそれらを乗り越えて、修学旅行を成功させたと思います。

バスレクでは、本来なら工夫を凝らした動画を用意するはずがその時間もなく、それでも各クラスのCDを用意してくれて、十分楽しめました。そして、雨の中でのラフティング・・・厳しい条件のなか、みんな本当によく頑張って、達成感を味わうことが出来たのではないのでしょうか。

また、傘をさしながらのリンゴ狩り・・・もぎたてのリンゴをほうばるみんなの笑顔が素敵でした。

夜は、それぞれのクラスで考え、企画したクラスレクレーション。疲れているはずなのに、大盛り上がり。自分たちのために自分たちで考え、創り上げた貴重な時間。クラスの団結力が実感できたとても濃い時間だったのではないのでしょうか。

2日目は、天候の関係で、「ハイエレメント」を中止しました。みんなには申し訳なかったと思いますが、男女に分かれての「ローエレメント」に取り組みました。長時間にわたったのでしんどかった面もあったと思いますが、仲間と協力してみんなで楽しむという体験は今後につながる貴重なものになったはずです。

そしてなによりよかったのは、みんなが元気に帰ってこれたということ。そして、ほとんどルール違反やマナーに欠ける行動もなく、みんなで楽しんで気持ちよく過ごせたことです。もちろん、個人として、クラスとして多少は反省すべき部分もあったかもしれませんが、その反省を今後にしっかり生かしてください。

「いい思い出になった・・・」は早すぎる！

「これからの日常にどうつなげるか」そこが肝心！！

今後につなげる・・・それが最も大切なことです。「行事のときだけ」「修学旅行のときだけ」では、意味がありません。修学旅行でのクラスの団結力がホンモノだったかどうかは、これからの日常で明らかになるのです。みなさんの進化を期待しています。

いざ、ラフティング出発



「お世話になります」

もぎたてのリンゴをほうばる



協力して楽しむ「ローエレメント」



<1年生は大阪城へ 2年生は琵琶湖0' PALへ行きました。>

1年生は大阪城周辺で班活動を行いました。各ポイントで課題が用意されていて、みんな、課題を解決するために一生懸命に取り組んでいました。大阪の歴史を学ぶだけでなく、班やクラスで協力する楽しさを感じることが出来たと思います。

2年生は0' PALでスポーツ・環境体験を行いました。琵琶湖湖畔での活動は、環境についての理解を深めるだけでなく、自然とともに生きることの大切さも感じることが出来たのではないのでしょうか。大きな琵琶湖を眺めクラスで食べたご飯やクラスで声を合わせたドラゴンボートは、これからの仲間づくりにつながる貴重な体験になったと思います。

<保護者のみなさまへ>

コロナ禍の中、保護者の皆様には大変ご心配をおかけしましたが、修学旅行、校外学習と3学年とも何とか無事に実施することができました。これも、保護者の皆様のご理解、ご協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。

なお、修学旅行中のアクシデント等についての保護者様へのご連絡が不十分だった点があり、まことに申し訳ありませんでした。

